



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年2月1日
上場取引所 東

上場会社名 イーグル工業株式会社
 コード番号 6486 URL <http://www.ekkeagle.com/jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鶴 鉄二
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員経本部長 (氏名) 池田 澄男 TEL 03-3438-2291
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	103,068	△3.3	7,949	△32.6	8,609	△37.1	5,215	△37.8
28年3月期第3四半期	106,614	4.7	11,791	10.0	13,689	3.6	8,380	5.4

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 3,924百万円 (△41.0%) 28年3月期第3四半期 6,651百万円 (△53.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	106.97	—
28年3月期第3四半期	173.04	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	156,122	73,535	42.9	1,370.57
28年3月期	154,807	72,402	42.3	1,343.99

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 66,943百万円 28年3月期 65,439百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	20.00	—	25.00	45.00
29年3月期	—	20.00	—		
29年3月期(予想)				25.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	135,100	△5.8	10,400	△25.6	10,200	△31.4	5,700	△38.0	116.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期3Q	49,757,821株	28年3月期	49,757,821株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	914,152株	28年3月期	1,067,225株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期3Q	48,756,412株	28年3月期3Q	48,430,024株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済情勢は、米国大統領選の結果、米国では新大統領の積極的な財政政策による景気拡大への期待が高まりましたが、新興国においては通貨下落が進み、実体経済への懸念が増す状況となりました。中国・東南アジアは引き続き経済の緩やかな減速傾向が持続し、欧州では英国のEU離脱国民投票以降、政治的、経済的に不透明感が増す状況となりました。

一方、日本経済は米国大統領選以降、急速に円安が進み輸出部門の環境は好転しましたが、国内の設備投資、民間消費は依然低調であり実体経済では不透明さが拭えない状況となっています。

このような経済環境のもと当事業においては、自動車・建設機械業界向け事業は引き続き堅調に推移しましたが、一般産業機械業界向け事業、船用業界向け事業では需要の低迷、市況の悪化が持続しました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,030億68百万円(前年同期比3.3%減)、営業利益は79億49百万円(前年同期比32.6%減)、経常利益は86億9百万円(前年同期比37.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は52億15百万円(前年同期比37.8%減)となりました。

セグメント別の事業状況は次のとおりであります。

[自動車・建設機械業界向け事業]

当事業は、為替換算の押し下げ影響を受けましたが、自動車向け製品の販売が堅調に推移すると共に欧州新会社の販売も寄与したことにより、当セグメントの売上高は663億31百万円(前年同期比4.0%増)となりました。営業利益は54億74百万円(前年同期比13.1%減)となりました。

[一般産業機械業界向け事業]

当事業は、為替換算の押し下げ影響に加え、国内及びアジアパシフィックでの需要が減少したことにより、当セグメントの売上高は231億66百万円(前年同期比7.2%減)、営業利益は22億75百万円(前年同期比19.0%減)となりました。

[船用業界向け事業]

当事業は、景況の悪化に伴い新造船の需要が減少し、修繕の部品需要も大幅減となったことから、当セグメントの売上高は75億99百万円(前年同期比33.0%減)、営業利益は72百万円(前年同期比97.2%減)となりました。

[航空宇宙・光工学業界向け事業]

当事業は、航空宇宙関連製品の販売が減少したことにより、当セグメントの売上高は59億70百万円(前年同期比8.5%減)となりました。営業利益は1億36百万円(前年同期比14.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

[資産]

当第3四半期連結会計期間末の資産は1,561億22百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億14百万円増加いたしました。これは主として有形固定資産が13億38百万円、電子記録債権が12億85百万円増加した一方、投資有価証券が15億87百万円減少したことによるものであります。

[負債]

当第3四半期連結会計期間末の負債は825億86百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億81百万円増加いたしました。これは主として短期借入金が24億35百万円、電子記録債務が13億62百万円増加した一方、その他の流動負債が7億45百万円、賞与引当金が7億30百万円、退職給付に係る負債が6億75百万円、買掛金が6億48百万円、長期借入金が3億73百万円、未払法人税等が2億10百万円、その他の引当金が1億22百万円減少したことによるものであります。

[純資産]

当第3四半期連結会計期間末の純資産は735億35百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億32百万円増加いたしました。これは主として利益剰余金が31億56百万円、退職給付に係る調整累計額が4億80百万円増加した一方、為替換算調整勘定が24億38百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における平成29年3月期の連結業績予想につきましては、平成28年11月9日の「平成29年3月期 第2四半期決算短信」で公表いたしました業績予想から変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,692	20,716
受取手形及び売掛金	30,071	29,221
電子記録債権	1,731	3,017
商品及び製品	5,147	5,779
仕掛品	7,726	7,490
原材料及び貯蔵品	4,890	5,682
その他	7,276	7,143
貸倒引当金	△104	△86
流動資産合計	77,431	78,965
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	19,823	19,074
機械装置及び運搬具（純額）	18,779	19,683
その他（純額）	10,189	11,373
有形固定資産合計	48,792	50,131
無形固定資産		
のれん	4,173	3,761
その他	2,755	3,364
無形固定資産合計	6,929	7,126
投資その他の資産		
投資有価証券	16,009	14,421
その他	5,900	5,729
貸倒引当金	△255	△252
投資その他の資産合計	21,654	19,899
固定資産合計	77,376	77,156
資産合計	154,807	156,122

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,940	7,292
電子記録債務	7,603	8,965
短期借入金	13,570	16,006
未払法人税等	2,112	1,902
賞与引当金	2,279	1,548
その他の引当金	189	67
その他	11,884	11,139
流動負債合計	45,581	46,922
固定負債		
長期借入金	20,747	20,374
引当金	332	318
退職給付に係る負債	14,716	14,040
その他	1,026	930
固定負債合計	36,823	35,664
負債合計	82,404	82,586
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,490	10,490
資本剰余金	11,474	11,394
利益剰余金	48,951	52,107
自己株式	△998	△698
株主資本合計	69,918	73,293
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	377	464
為替換算調整勘定	△479	△2,917
退職給付に係る調整累計額	△4,377	△3,896
その他の包括利益累計額合計	△4,478	△6,350
非支配株主持分	6,963	6,591
純資産合計	72,402	73,535
負債純資産合計	154,807	156,122

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	106,614	103,068
売上原価	77,070	77,167
売上総利益	29,543	25,900
販売費及び一般管理費	17,751	17,951
営業利益	11,791	7,949
営業外収益		
受取利息	239	257
受取配当金	25	38
持分法による投資利益	608	503
為替差益	295	—
その他	1,315	686
営業外収益合計	2,484	1,486
営業外費用		
支払利息	361	340
寄付金	100	6
為替差損	—	348
その他	124	131
営業外費用合計	586	826
経常利益	13,689	8,609
特別利益		
固定資産売却益	8	45
投資有価証券売却益	—	22
特別利益合計	8	68
特別損失		
固定資産売却損	8	6
固定資産除却損	63	68
特別損失合計	71	75
税金等調整前四半期純利益	13,626	8,602
法人税等	4,474	2,812
四半期純利益	9,151	5,789
非支配株主に帰属する四半期純利益	771	574
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,380	5,215

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	9,151	5,789
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	49	86
為替換算調整勘定	△2,469	△1,312
退職給付に係る調整額	334	511
持分法適用会社に対する持分相当額	△415	△1,151
その他の包括利益合計	△2,500	△1,865
四半期包括利益	6,651	3,924
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,284	3,343
非支配株主に係る四半期包括利益	366	580

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自平成27年4月1日 至平成27年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	自動車・建設機械業 向け事業	一般産業 機械業 向け事業	舶用業 向け事業	航空宇 宙・光工 学業 向け事業	合計	調整額	四半期連 結損益計 算書計上額
売上高							
外部顧客への売上高	63,778	24,975	11,337	6,522	106,614	—	106,614
セグメント間の内部売上高 又は振替高	123	106	15	1	246	△246	—
計	63,902	25,081	11,353	6,524	106,861	△246	106,614
セグメント利益	6,301	2,809	2,538	119	11,769	22	11,791

(注) 1. セグメント利益の調整額22百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成28年4月1日 至平成28年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	自動車・建設機械業 向け事業	一般産業 機械業 向け事業	舶用業 向け事業	航空宇 宙・光工 学業 向け事業	合計	調整額	四半期連 結損益計 算書計上額
売上高							
外部顧客への売上高	66,331	23,166	7,599	5,970	103,068	—	103,068
セグメント間の内部売上高 又は振替高	108	65	11	—	184	△184	—
計	66,439	23,231	7,610	5,970	103,252	△184	103,068
セグメント利益	5,474	2,275	72	136	7,958	△8	7,949

(注) 1. セグメント利益の調整額△8百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。